

別紙① 総括表・普通徴収切替理由書 記入例

⑥ 給与支払報告書(個人別明細書) ※給与天引きしない人の分

普通徴収切替理由書(兼仕切紙)

市区町村名	伊那市	整理番号	1234567
住所	〒396-8617 長野県伊那市下新田3050		
事業者名	イーナ 株式会社	電話番号	0265 (78) ****

提出時は図の順番に並べ、クリップ又は輪ゴムなどで一束にして提出ください。

符号	普通徴収切替理由	人数
普 A	総受給者数が2人以下 (受給者総人員から、下記「普B」～「普F」に該当する受給者(他市区町村分を含む)を差し引いた人数)	10人
普 B	他の事業所で特別徴収(例:乙欄適用者)	5人
普 C	給与が少なく税額が引けない (例:年間給与が給与控除額以下)	5人
退職者		5人
		20人

⑥ 給与支払報告書(個人別明細書) ※給与天引きする人の分

令和6年度(令和5年分)給与支払報告書(総括表)

1月31日までに提出してください。

① 追加 伊那市長様
訂正 6年1月17日提出

② 給与の支払期間 5年1月分から12月分まで

③ 給与支払者の個人番号又は法人番号
フリガナ イーナ 株式会社

④ 給与支払者の名称又は氏名
イーナ 株式会社

⑤ 所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業所の名称
フリガナ

⑥ 同上の所在地
〒396-8617 長野県伊那市下新田3050

⑦ 給与支払者が法人である場合の代表者の氏名
伊那 一郎

⑧ 連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号
氏名 総務課 経理係
伊那 次郎
(電話 0265 78 ****)

⑨ 関与税理士等の氏名及び電話番号
氏名 高遠 太郎
(電話 0265 78 ****)

指定番号 1234567

事業種目 ○○業

受給者員 ③ 55人

特別徴収対象者 ④ 30人

普通徴収対象者(退職者) ⑤ 5人

普通徴収対象者(退職者を除く) ⑥ 15人

報告人員の合計 ⑦ 50人

所轄 伊那 税務署

給与の支払方法及びその期日

納入書の送付 ⑨ 必要

普Bなどを記入してください。対象となります。受けていない場合に限りです。
【例】人数欄に、人数(伊那市内に居住の給付者がいない等)による普通徴収への切替で判定してください。ことを確認してください。
欄に必ずチェックを入力した上で、該当する要です。

個人別明細書は、1人につき1枚の提出になります。

記入上の注意

- 提出には、同封した総括表を利用してください。
省令改正により全国统一の内容となっています。報告人員の普通徴収対象欄は、退職者と退職者を除く人数をそれぞれ記入してください。
- 記載内容に誤りや変更がある場合は、赤字で訂正してください。
- 給報の重複提出や、摘要欄に前職分給与に関する記載がない場合は、所得が二重に計算されてしまいます。提出の際はご確認ください。
- エルタックスで提出される場合は理由書の提出は不要ですが、普通徴収に該当する方に必ずチェックをし、給与支払報告書の摘要欄に符号の記載をお願いします。

【総括表】

- ① 給報の追加や訂正分を再提出する場合は、理由を赤○で囲んでください。
- ② 法人番号(13桁)又は個人事業主の方は個人番号(12桁)を記入してください。
- ③ 給与を支払った総人員数を記入してください。
- ④ 伊那市へ報告する人のうち特別徴収の人数を記入してください。
- ⑤ 伊那市へ報告する普通徴収対象者のうち、退職者の人数を記入してください。
(普通徴収切替理由書F対象者)
- ⑥ 伊那市へ報告する普通徴収対象者のうち、退職者を除く人数を記入してください。
(⑤⑥の合計は普通徴収切替理由書の合計と一致します)
- ⑦ ④⑤⑥の合計を記入してください。
- ⑧ 関与税理士の氏名・電話番号を記入してください。
- ⑨ 特別徴収の納入をする際に納付書が必要であれば必要に○を、
不要であれば不要に○をしてください。
(地方税共通納税システムを御利用の際も不要に○をしてください)

【普通徴収切替理由書】

- ・原則、全ての事業主の皆様に個人住民税の特別徴収を行っていただきます。
- ・普通徴収切替理由書にある理由により特別徴収を行えない方がいる場合は、必ず普通徴収の切替理由書の提出が必要となります。
- ・該当者がいる場合は符号AからFまで、それぞれの理由に該当する人数を記入してください。なお、提出が無い場合は特別徴収扱いとなります。

〒396-8617

長野県伊那市下新田3050番地
伊那市役所 市民生活部 税務課
市民税係(特別徴収担当)

電話:0265-78-4111 内線:2235~2239